

令和4年5月24日

公益社団法人神奈川県病院協会
会長 吉田勝明 様

公益財団法人かながわ健康財団
がん対策推進本部
本部長 竹村 克



令和4年度がん征圧月間運動の後援について（依頼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当財団の運営につきましては、平素よりご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内でもがんによる死亡者数は増加の一途をたどっておりますが、例年9月に全国一斉に行われます「がん征圧月間運動」につきまして、当財団におきましても『がん検診 私にできる がん対策』のスローガンの下、別紙実施要領により実施したいと計画いたしております。

つきましては、本運動を全県的なものとし、多くの県民に呼びかけ、より一層意識の高揚を図るため、貴会のご後援をいただきたく、ご承認下さるようお願い申し上げます。

ご多忙中とは存じますが、ご後援の諾否につきまして、6月30日(木)までにご連絡下さいますよう、お願い申し上げます。

なお、ご後援に伴う名義の使用についての印刷物は、次の物を計画しております。

記

がん征圧月間及びがん征圧月間ポスター 約5,700枚
掲示場所 神奈川県 市町村 保健所 医療機関等

問い合わせ先

〒231-0037

横浜市中区富士見町3-1 神奈川県総合医療会館内

公益財団法人かながわ健康財団 がん対策推進本部

(事務担当は、峯^{みね}宇)

電話 045(243)6933 FAX 045(243)5032



令和4年度がん征圧月間運動実施要領

名 称 がん征圧月間運動

趣 旨 がんの死亡者が増え続け、特に肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん等が増加している。がんの予防には、禁煙など生活習慣の改善が重要で、さらにがんの早期発見、早期治療、子どもへの正しい知識の普及は重要さを増している。がんに対する正しい知識と、がん検診受診率向上を広くアピールするため、9月の「がん征圧月間」を中心に、年間を通じ県下で運動を展開する。

実施機関 主催

公益財団法人 かながわ健康財団がん対策推進本部
公益社団法人 神奈川県医師会

後援依頼先(予定)

神奈川県 横浜市健康福祉局 川崎市 相模原市 横須賀市 藤沢市
神奈川県都市衛生行政協議会 神奈川県町村保健衛生連絡協議会
公益社団法人神奈川県病院協会 公益社団法人神奈川県歯科医師会
公益社団法人神奈川県薬剤師会 公益社団法人神奈川県看護協会
公益財団法人神奈川県予防医学協会 公益財団法人神奈川県結核予防会
一般財団法人神奈川県労働衛生福祉協会
健康保険組合連合会神奈川県連合会
t v k (テレビ神奈川) NHK横浜放送局 神奈川新聞社
朝日新聞横浜総局 読売新聞東京本社横浜支局
毎日新聞横浜支局 日本経済新聞社横浜支局 東京新聞横浜支局
ラジオ日本 FMヨコハマ

期 間 令和4年9月1日～9月30日(一部事業は年間を通じて実施)

スローガン 『がん検診 私にできる がん対策』
—日本対がん協会 入選スローガン—

重点目的 1. がんに関する正しい知識及び予防の徹底
2. 早期発見、早期治療の思想普及

実施事業(予定)

- 1 がん征圧新聞紙上キャンペーンの実施
関係機関及び団体の協賛を得て、新聞紙上による特集キャンペーンを行い、がんに対する県民意識の高揚を図る。
- 2 主要駅におけるサイン広告
がん征圧運動の一層の推進を図るため、駅構内等でのがん予防や検診の呼びかけを電子看板で行う。
- 3 広報ポスターの掲示
がん征圧月間ポスターを作成し、行政機関、医療機関等に掲示する。
掲示場所 神奈川県 市町村 保健所 医療機関等
- 4 がんに関する知識の普及啓発等広報物の配布
がん征圧月間行事会場等で参加者に配布するほか行政機関、検診機関等を通して一般県民に配布する。
- 5 がん教室の開催
県民を対象とした「がん予防教室」を企業、市町村、医師会他関係団体との共催により開催する。
会 場 神奈川県全域

以上